

オバリオ地区における拳銃発砲事件の発生

平成30年3月9日
在パナマ日本国大使館

報道によると7日（水）夜、オバリオ地区において、拳銃発砲事件が発生しました。犯人はカジノを出た被害者の後を尾行して拳銃を発砲し、撃たれた被害者は救急病院へ搬送されたとのことです。

オバリオ地区には多くのオフィスがあり、平日の昼間は多くの車や人の往来があるものの、夜間や週末は閑散としていて犯罪が発生しやすい状況になります。在留邦人の皆様におかれましては、犯罪被害防止の点から昼夜を問わず、人通りの少ない路地を徒歩で移動するのは避けるよう、心がけてください。（了）

